

2009年度 学期 後期	曜日・校時 月・4	必修選択 必修	単位数 1単位
授業科目/(英語名)	英語コミュニケーション II (English Communication II)		
対象年次 1年	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等)	La	科目分類 外国語科目(英語)	
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 西原真弓 /Eメールアドレス:nishihara@kwassui.ac.jp /研究室:非常勤講師室 /TEL: /オフィスアワー: 授業前後			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 英語コミュニケーション能力を向上させる。まず、英語が聞き取れるようにする。同時に、基本的な英語表現を確実に使えるように訓練し、英語コミュニケーションに必要な4技能を効果的に向上させる。 授業方法: 毎回、何種類かのリスニングの練習を行う。その際に、リスニング力向上のために必要な知識や技術を学ぶ。また、英語でのオーラルコミュニケーション力をあげるために、英語の基本的な表現を確実にアウトプットできるように練習をしていく。 授業到達目標: 大学生にとって身近な話題に関する英語が聞き取れ、理解できるようになること。また、さらに、それらを受けて、自分の意見を英語で表現できるようになることを目標とする。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 身近な話題をとりあげたテキストを使い、リスニングとスピーキングを中心に授業を進めていく。その際、基本になる英語の文法をしっかりとおさえていながら、適切な会話ができるように練習をする。 第1回 Breaking the ice 第2回 Student life 第3回 Families and hobbies 第4回 University life 第5回 Shopping 第6回 My hometown 第7回 Food for thought 第8回 Invitations and social life 第9回 Leisure and free time 第10回 Vacations 第11回 Airports and Travel 第12回 Hotels 第13回 Getting around town 第14回 Entertaining 第15回 まとめ(試験含む)			
キーワード	リスニングスキルズ、スピーキング		
教科書・教材・参考書	David Allan <i>Easy English</i> 朝日出版 プリント教材		
成績評価の方法・基準等	定期試験 90%、授業参加態度、及び、課題提出率 10%		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			